

報道関係者 各位

 2019年1月29日
 国立大学法人 東京農工大学

幻の製糸場を追え！明治初期赤坂の勸工寮葵町製糸場図面を3D復元へ 東京農工大学科学博物館クラウドファンディングを実施

東京農工大学科学博物館では、クラウドファンディングサービス「Readyfor」にて、「勸工寮葵町製糸場」3Dデジタル化のための支援募集を開始します。

昨年度、当博物館において、世界遺産で有名な富岡製糸場と同等な歴史的価値があるとされる葵町製糸場の図面が発見されました。葵町は現在の港区虎ノ門付近になりますが、富岡製糸場とは異なり、葵町製糸場自体は歴史とともに既に失われています。図面資料には、明治期の西洋からの技術伝播解明の手がかりが多く含まれています。そこで、クラウドファンディングによるプロジェクトを立ち上げました。まずは、コンピュータを用いて図面を3Dデジタル化して復元したいと考えております。

博物館に託された貴重な資料を、皆様のお力をいただきながら復元していきたいと思っております。ご支援をなにとぞよろしくお願いいたします。

1. 実施概要

■募集期間

2019年2月1日～3月29日（金）

■プロジェクトサイト クラウドファンディングサービス「Readyfor」

<https://readyfor.jp/projects/aoimachi>

2. 関連イベント

1) シンポジウム

「勸工寮葵町製糸場図面発見！近代製糸技術の継承と未来」

日時：2019年2月2日（土）13:00～15:00

会場：東京農工大学 小金井キャンパス 新1号館 グリーンホール

- ・基調講演「工部省勸工寮製糸場(葵町製糸場)図面の重要性について」東京大学教授 鈴木淳
- ・パネルディスカッション「日本の製糸技術をいかに未来に継承するか？」

パネリスト

岡谷蚕糸博物館館長 高林千幸

前橋市前橋学センター長 手島仁

速水堅曹研究会代表 速水美智子

東京大学教授 鈴木淳

2) 企画展「繭から糸を繰る～技術の変遷と未来～」において、図面公開中

<http://web.tuat.ac.jp/~museum/information/news/20190105-ex.html>



◆本展に関する問い合わせ◆

東京農工大学科学博物館 特任助教

齊藤 有里加（さいとう ゆりか）

TEL：042-388-7161 E-mail：yusaito@cc.tuat.ac.jp